

新川会通信

第52号

# すまいる

発行  
社会福祉法人新川会

〒930-0362  
上市町稗田字七郎谷1-32  
Tel(076)472-1118  
Fax(076)472-5391  
E-mail yotsubaen@niikawakai.jp  
HP http://www.niikawakai.jp/

発行責任者 山岸 親史



## <テーマ> 夏の思い出

この度、「第59回富山県交通安全県民大会」にて、交通安全功労団体として四ツ葉園に感謝状をいただきました。これは、例年の秋の交通安全キャンペーンに合わせて、上市区域交通安全協会へ四ツ葉園家政班から交通安全を呼び掛ける手作りマスクなどを寄贈させていただいたことや、事業所全体会員が交通安全への意識向上に取り組んでいることに対して贈られたものです。

九月二十九日には、上市警察署市井署長様、上市区域交通安全協会酒井会長様方々が、園のみなさんに感謝状を届けてくださいました。署員さんの腹話術では、楽しく交通安全を学びました。園からは今年も「交通安全キャンペーンに役立てください」と、家政班が製作し、上市町の眼田山立山寺でお清めした来年の干支ウサギのマスク Gott をお渡しました。

地域の皆さまは、いつも四ツ葉園を温かく見守り、支えてくださっています。感謝の気持ちでいっぱいです。四ツ葉園も私たちの持ち味を生かして地域の一員として出来ることを頑張っていきたいと思っています。その活動の一つである交通安全への取り組みを今回表彰していただけたことを励みに、これからも暮らしと生きがいを作っていく地域共生社会の実現を目指していきたいです。

交通安全を願つて

四ツ葉園 施設長

藤木和美

## さつき苑特集



### 「令和四年度の取組み」

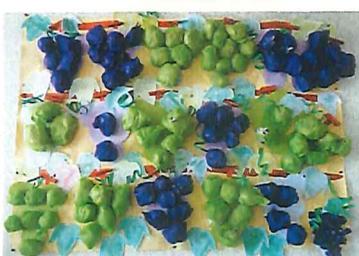
#### 音楽療法と創作活動

令和四年度の取り組みとして生活介護の利用者を中心に毎月、「音楽療法」、「創作活動」を実施しています。

音楽療法では音楽に合わせて手を動かしたり、リズムに合わせて手拍子などをしています。「音楽に親しむ」ことを今年度の目標とし、シャボン玉や風船を取り入れると利用者の皆さんの反応が良く、積極的に参加してくださるようになりました。また、利用者さんのなじみのある曲が嬉しいらしく、J - POPやディズニーの曲などを利用して楽しめる活動にしています。

バルーンは以前にしたことがある利用者さんが多く、大人數で楽しめるプログラムとなりました。七月には就労班、八月にはさわやか班の利用者の皆さんも参加しました。今後もみんなで楽しく進めています。

- さつまいもの栽培
- 五月に 800 本のさつまいもの苗（紅はるか）を植えました。
- 就労継続 B 型、生活介護の利用



ですが、約半年続ける中で、次は何をするのかと利用者さんにとつての楽しみの活動となりました。音楽療法でも創作活動でも普段の作業では見られない、利用者さんの新しい一面を見る事ができたり、前回しかつたことを今回はしてくれる新しい反応とたくさんの発見が職員の楽しみにもなっています。

自分たちで頑張って育てたさつまいもを収穫する利用者の皆さんに笑顔を楽しみにしています。

（村上支援員 記）

者の皆さんのが一体となり、苗植え・水やり・草刈りなどを行つてきました。さつまいもは順調に育つており、十月上旬に収穫計画中です。さつまいもは袋詰めを行い、即売会などで販売の予定です。また、干し芋などの加工品や焼き芋を行つてている他施設などへの販売を行つてきます。





五月いちご狩り



六月ピザ作り体験

**四ツ葉園だより**

八月九日に黒部市にある、くろべ牧場まきばの風へ行きました。バスの出発前から、みんなさんワクワク楽しみにしていました。牧場が見られました。牧場に着いてからは、牧場から見える富山湾の絶景を眺め、牧場内の動物たちを見つけては楽しんでおられたが、牛乳の冷たいソフトクリームや手作りシェイクを飲み暑さもスッキリ最高の気分になりました。また、暑い気候の中でしたが、牧場で搾った牛乳の冷たいソフトクリームや手作りシェイクを飲み暑さもスッキリ最高の気分になりました。帰りは、牧場から見えた富山湾沿い(魚津から滑川)を通って、海を眺めながら帰りました。帰りのバス内では、楽しかったのかニコニコしている方や、久しぶりの外出で疲れてスヤスヤ眠つている方もおられました。気分もりフレッシュになりました。気充実した外出になつたと嬉しいです。

(石黒支援員記)

「アール・ブリュット」とは、伝統や流行に左右されず自身の内側から湧き上がる衝動をそのまま表現した作品のことです。

アール・ブリュットの認知度向上と作品との接点の機会を増やそうと、県内を中心に福祉事業所や家族、プロのアーティストらで「cotree(コタエ)」というネットワークが誕生しました。発足から二年経ちますが、四ツ葉園も発足時より一緒に参加させていただいています。これまで、エコバッグやTシャツ、ブックカバーなど様々なグッズにデザインし商品化してきました。

今回は障害者の方が手がけたアート作品をカプセル玩具の自動販売機「ガチャガチャ」の商品として発信する取り組みを始めています。様々な事業所の方たちと何度も話し合って、カプセルの作品にすることが決まりました。その絵馬を四ツ葉園の工芸班が手がけることとなりま

## 選択社会見学 (くろべ牧場)



八月くろべ牧場

## アール・ブリュットについて

した。丁寧な木磨きが施された絵馬は他事業所の方々からも称赞の言葉を頂きました。この活動を通して障害者の方の社会参加を後押しできるきっかけにしていき、多くの方に障害者アートの素晴らしさを知っていただきたいです。

(西田主任記)



工芸班のみんなで頑張って磨いています!!

## 靴の移動販売会開始!

この度、滑川市の靴販売店「サザンズ」様とご縁があり、定期的に靴の移動販売を実施していくこととなりました!

コロナ禍で外出がなかなか実施できない事、利用者の方と靴屋さんでじっくりと買い物を行う事が難しい事から、画期的な試みとして期待しています。

サザンズ様からは「シユーフィット」の資格を持つた店員の方に来園いただいています。シユーフィットとは、足と健康を考えた靴選びのスペシャリスト

で、足に関する基礎知識と靴合わせの技能を習得し、その人に合った靴をおすすめする専門家の方のことです。

第一回目となる販売会は、六名の男性利用者が参加しました。シユーフィッターの方に一人一人の足を見ていただき、足の状態を踏まえたうえで、適切な靴やインソール等を提案していただきました。

足の測定、試し履き等、慣れない流れに皆さんドキドキしながらも、ずらつと並ぶラインナップに心ウキウキといった様子で靴を選んでおられました。

健康は足元から。歩くことは健康の維持にも繋がります。そのため大変となつてくるのが日頃から履く靴となります。参加される皆さんには、この機会に是非、自分に合う一足を選んでいただけたらと思います。



じっくり見ていただきました!

(朝岡支援員記)

## 雷鳥苑だより

### 夏まつり会

今年の雷鳥苑  
夏まつり会は自  
治会役員会で話  
し合い、焼き鳥  
かき氷、輪投げブ  
ースを設け音楽の催  
しをすることに決ま  
り計画をしていま  
た。しかし、盆明けか  
ら苑内でコロナウイルス  
感染が流行し休苑となる等、  
延期を余儀な  
くされました。  
2度目の延期と  
なった際には中  
止も検討しまし  
たが、延期のこ  
とを利用者さん  
に伝えた時の「夏  
まつり会どうな  
れるの?」と心配  
そうに尋ねてこ  
られる姿が思い  
だされました。  
そのため感染症  
対策考慮の上、  
飲食と輪投げブ  
ース、音楽の催  
て感じる行事とな  
りました。

(長瀬支援員  
記)



しの中止等、当初の計画からは随  
分と内容を変更し、九月九日（金）  
に実施することになりました。  
まつり当日、皆で作成した塗り  
絵を会場に飾り、昼食は「かまだ  
や」の幕の内弁当と事前に希望を  
とっていたアイスを食べ、午後か  
らは雷鳥苑で大人  
気のビンゴ大会を  
楽しみました。ビ  
ンゴでは、みなさ  
ん狙った商品を獲  
得するべく発表さ  
れる番号を聞き逃  
さないよう真剣な  
表情でビンゴカー  
ドに目を向けてい  
ました。今回の夏  
まつり会は計画の  
変更と縮小もあり  
寂しい企画となり  
ましたが、二度の  
苑内感染を乗り越  
え、皆と一緒に行  
事を楽しむことが  
できる喜びを改め  
ます。

（金）分と内容を変更し、九月九日（金）に実施することになりました。  
まつり当日、皆で作成した塗り絵を会場に飾り、昼食は「かまだや」の幕の内弁当と事前に希望をとっていたアイスを食べ、午後からは雷鳥苑で大人気のビンゴ大会を楽しみました。ビンゴでは、みなさんが狙った商品を獲得するべく発表される番号を聞き逃さないよう真剣な表情でビンゴカードに目を向けていました。今回の夏まつり会は計画の変更と縮小もあり寂しい企画となりましたが、二度の苑内感染を乗り越え、皆と一緒に行事を進めることができます。

## さつき苑だより

### 夏のお楽しみ会

（火）八月十六日  
（火）にさつき  
苑で夏のお楽し  
み会を開催しま  
した。昼食は活動  
の一つの七夕製作  
にちなんだそうめ  
んとからあげやスイ  
カなど、ボリューム満  
点メニューを皆さん嬉  
しそうに食べておられま  
す。



午後から夏のお楽しみ会の  
開始です。七夕の由来の○×ク  
イズを楽しみ、短冊に願い事を  
書いたり、七夕飾りを作成しま  
した。「何のお願い事にしま  
す?」「やっぱりコロナ(の終息  
かなー」と、普段は作業でなか  
なか話ができる利用者さんと  
も楽しく会話をしながら一  
緒を行なうことができまし  
た。

(村上支援員記)



を皆さん楽しんでおられま  
した。  
ゲームコーナーでは輪投げと  
くじ引きに挑戦しました。三  
回連続輪投げが入ると景品のヨ  
ーヨーが一個追加となります。  
「がんばれー!」「おしゃーい」と  
見ている職員も白熱するくらい  
に盛り上がっていました。  
お楽しみ会の最後にはアイス  
を食べて、心もお腹も満足の一  
日となりました。コロナ感染症  
対策に配慮しながらの開催でし  
たが、行事を楽しみにしていた  
利用者の皆さん  
の笑顔が見られ  
て職員も安心す  
ることができます。

## つつじ苑だより

### 納涼お楽しみ会

八月五日（金）

に、納涼お楽しみ会を行いました。

昼食には、ボリュームたっぷりの天ぷら、冷たいうどん、

アイスに大満足な様子で、皆で美味しくいただきました。

その後は、ゲームコーナーにて、職員お手製のワニワニパニックや皆で作った魚釣りゲームと玉入れを行いました。ワニワニパニックでは、飛び出でくるワニをピコピコハンマーで力強く叩く姿がたくさん見られました。魚釣りゲームでは、制限時間内にたくさん釣ろう！と必死になつている姿があり、ゲーム後には、皆さん嬉しそうに雑貨や駄菓子の景品を選んでいました。

その後は滑川市社会福祉協議の職員とつつじ苑の職員がコラボし、ミュージックライブを行いました。聴き馴染みのある曲の演奏で、手拍子をしたり、ステージ前に出てノリノリで踊る方もおらず、大盛り上がりの様子でした。今回も制限のある中での実施でしたが、一人ひとりが楽しんでおられる姿がたくさん見られた一日となりました。



（岡部支援員 記）

### 涼を求めて…



生活介護班の皆で、夏の暑い日にプールで涼みました。足だけブールに入れる方や、ダイナミックにお尻をつけて、全身濡れても平気な方もおられました。また、壁に水鉄砲を当てたり、小さなじょうろに水を汲み、頭からかぶつたりと、各自に水遊びを楽しんでおられました。皆さん、毎日プールを楽しみにしており、良い笑顔がたくさん見られた夏となりました。



## 工房よつばだより

### 夏のお楽しみ会

八月二十九日（月）

利用者のみなさんが心待ちにしておられた「夏のお楽しみ会」を開催しました。

今年はなんとゲ

ム機を使って魚釣りを行いました。

テレビ画面に映し出される魚をコン

トローラーに伝わる振動を

体感して釣り上げ、みなさん夢中になって楽しんでおられました。



ム機を使って魚釣りを行いました。テレビ画面に映し出される魚をコントローラーに伝わる振動を感じて釣り上げ、みなさん夢中になって楽しんでおられました。

今年はなんとゲム機を使って魚釣りを行いました。テレビ画面に映し出される魚をコントローラーに伝わる振動を感じて釣り上げ、みなさん夢中になって楽しんでおられました。

また、水鉄砲の的当ても行いましたが、当たった時の番号と同じ番号の景品がもらえるということで、一回撃つごとに「当たった！」、「あ～ダメやつた」等、一喜一憂しておられました。作業の合間に作った七夕飾りと願いを書いた短冊も飾りました。

コロナ禍でゲームや食事も対面を避け間隔を開ける等制限されたなかで行いましたが、利用者のみなさんの歓声とはじける笑顔がいっぱいの楽しい会となっていました。

（宮川支援員 記）

**グループホームだより**

**作品展を見に行こう！**

五月二十二日

(日) 絵画教室の講師池田るみ子先生が五月十九日から二十二日まで富山県民会館にて作品展を開催されるとのこと。ご招待頂き、絵画教室に参加している利用者18名で作品展の鑑賞に行きました。

展示されている作品を鑑賞しながら「わ～綺麗だね」「私も同じように描いてみたいな」と作品を通じて皆さん思い思に感じたおられました。

久しぶりの外出と作品鑑賞を通じて、日頃の疲れを癒し、心身共にリフレッシュできたのではないかと思います。（柿沢支援員 記）

ハイ、ポーズ！

皆でお出かけ楽しいな～

池田先生と一緒に写真撮影

### 職員インタビュー

前号から始まつた職員紹介コ一ナ、第2回目は明るい笑顔と雰囲気で周りを元気にしてくれる柿沢支援員です。

それではまず所属とお名前を

よろしくお願ひします。

A グループホームで支援員をしている柿沢珠来です。よろしくお

願いします。

Q グループホームでの支援員とは具体的にどんなお仕事をされていますか？

A 利用者さんの健康管理や金銭管理、買い物に同行したり、世話人さんが来られるまでグループホームで利用者さんの支援をしたりもしています。

Q 色々な仕事をされてるんですね。その中で楽しかった事や大変だったことはありますか？

A 利用者さんとの会話や買物が楽しみです。今はなかなかイベントや外出が出来ない状況ですが、日常の中のそういう出来事が今はとても楽しみになっています。

Q 素敵なお答えありがとうございます。それでは話題を変えて、休日はどう過ごされていますか？



上下右：柿沢支援員

A 主にユーチューブやドラマ等の映像コンテンツを楽しんでいます。あとは飼っている猫とのふれあいですね。マロン君（二歳）と言う名前で私に懐いていてとつても可愛いです！

Q 柿沢さんのマロン君への愛が伝わってきますね！それでは最後に広報誌を読んでいる方にメッセージをお願いします。

A 早くコロナが落ち着いて、みんなで出かけて思い出を作れるような世の中になつて欲しいです。皆さん健康にはお気をつけ下さい。

